

1. 件名：「トランスニュークリア株式会社による使用済燃料貯蔵施設に係る特定容器等の設計の型式証明申請に関するヒアリング（13）」
2. 日時：令和2年12月7日（月）17時00分～17時20分
3. 場所：原子力規制庁 10階会議室（TV会議により実施）
4. 出席者：
原子力規制庁
原子力規制部 核燃料施設審査部門
石井企画調査官、上石安全審査官、尾崎安全審査専門職、森野安全審査専門職

トランスニュークリア株式会社
営業部長・シニアバイスプレジデント 他4名
株式会社神戸製鋼所
技術部 キャスク技術室 室長 他3名
5. 自動文字起こし結果：別紙のとおり
※音声認識ソフトによる自動文字起こしによるものであり、誤りを含む場合があります。
6. その他：なし

以上

時間	自動文字起こし結果
0:00:05	核燃審査部門のオザキです。
0:00:09	今日の面談は、大きく言いまして2点、こちらから伝言がございます。1点目はちょっと前回の面談ですね、ちょっと便利になってました解析コードについて、こういったことをちょっと改めて確認なり、ちょっとデータを精査して欲しいっていう、
0:00:31	もう1点は年末12月24、
0:00:36	2日の審査会合を開催する予定でして内容的なことはちょっと言えないんですがこんな方針みたいなことは、
0:00:45	こんな流れになるっていうことはちょっと簡単に申し上げたいと思っています。
0:00:51	まず1点目の解析コードに関することについてちょっとご説明なりしたいと思います。
0:01:01	こちらにちょっと紙を用意しました。
0:01:08	これすいませんちょっと我々もあんまりその解析コードに詳しくなくてですね、こちらの専門家の意見も聞いて、ちょっと取りまとめた資料なので、ちょっとあんまり私の専門的なこと申し上げられないんですが、
0:01:24	今plusNuclearからいって申請いただいている臨界解析と遮へい解析について、そのコードに関してですねちょっとあまり使用実績が何ていうんでしょう、その使用済みのちょっとの世界ではまだそこまでないということで、
0:01:43	こういったことをちょっと実例がないので確認する必要があるんじゃないのかっていうちょっとコメントがありましたので、その点についてちょっとご説明をしたいと思います。
0:01:55	まず臨界解析の方なんですけど、これ、
0:02:03	X先生。
0:02:06	ブロックっていうのがSCALEシステムのまず前処理的な位置付けのCodeでいいのかなのかということ、これはそういう位置付けでまず正しいんでしょうか。
0:02:22	トランスに不備がヨコエございます。伏見にも雨水はCT言うよりはですね、ぴんぴんして、
0:02:35	システムの中でまずですね、N性の資料ですけども、Tallもらっているモジュールベーシックですので、このモリノが走って、この機能VIでリコール件数が約束するんですけども、
0:02:55	そこで考慮するに理論解を入れてますけども、御説明おっしゃり続けたいと思っておりました。これはですね、さっきのスケール交付システムが導入されたモジュールでして、

0:03:13	実はこの中でついているんやSTARの計算コード8てるんですけども、これは従来カラーの申請であって、従います様がNEL計算コード、
0:03:28	こうしたものも実態としては変わらないです。なるほど、わかりました。今ヨコエさんの趣旨説明だと、基本的なSCALEコードと一体的な運用になるものっていう理解でよろしいですね。はい。その通りです。
0:03:45	であればですねちょっとその紙にも書かせていただいたんですけどその前提に立ってちょっとどちらかの選択肢に沿ってですねちょっと説明をいただきたいなという点がありまして、これ書いているように今御説明いただけーVIとですね、実績のある県の
0:04:05	ファイブATですねこれとの差がないのか、どういうものがより下がるのかっていうのはその文献とかですね、実際に使用してる例とかを用いてですねちょっと説明をいただく、或いはその選択肢として、
0:04:21	0.95以下に包絡されるためその不確かさを考慮してもこの支出に大丈夫なんだっていうロジックで説明いただくかにちょっと二者択一のどっちかでご説明いただきたいなと思ってるのがまず臨界解析の話です。
0:04:38	はい、承りました。あれ、そこだけを説明しておきますと、K-VIというの本部はですね基本的に多い言葉係数を計算するための解析をして、
0:04:54	これだけのVIの方がよい特性のある形状を入れられるような調整を持っているというものです。実態としてはこれが一律、
0:05:05	両名歴史は一本別置な水が機能し、次の弊社排水RO作るのも全部資源前から設計承認をいただいております、直近にも僕は依存せん。
0:05:22	今のキャスクですけども、エミシビティ逆でもこれ使っております、設計基準に該当しますというふうには圧縮できる実績という意味でもすでにあります。
0:05:34	なるほど、わかりましたじゃあ基本的にはこの選択肢Gに基づいてなんか簡単にちょっと概要を整理していただくっていう方向でよろしいですね。はい、承知しました。聞いて次はその遮へい解析のところなんですけど。
0:05:53	遮へい解析でも3次元モンテカルロコードでMCNPファイブっていうのを今回使われるっていう話になってますので、MCNPコードの妥当性の確認ということですね。
0:06:09	ちょっと我々もこれ御社が初めてっていうケースじゃなかったんで、実際にその発電所でですねこういうMCNPファイブEの使うような前例がありましたので、その前年に沿ってこういう
0:06:25	ちょっとの共同ちょっとお見せしますが表形式みたいな形で簡単に1枚もので、1枚も2万未満のものでちょっと整理をいただきたいなということをちょっとご説明させていただければ。
0:06:41	ちょっと画面を切り換えますし、

0:06:47	これちょっとまた後程メールでお送りしようと思うんですけど、こういうような玄海発電所ですね、乾式貯蔵のキャスクの審査のときにこういったものを事業者から提出いただいて、MCNPの妥当性について確認した。
0:07:07	という前例がありましたので、
0:07:09	こういうベースに沿ってですね、ちょっとMCNPVですね、概要を整理していただきたいと思ってますというのが遮へい解析コードに関するちょっと我々からのお願い事項です。
0:07:25	遮へいの解析コードに関するコメントは以上です。
0:07:34	いかがでしょうか。
0:07:43	すいません規制庁のモリノです。これですねいわゆる石膏人の五位&Vを概要をまとめた資料なんですけど、その例にのっとってある程度まとめていただくってことだと思っておりますというのが一つと。
0:08:02	それとこれですねその建屋の一部の中なんだっけ。なんか通行みたいなことを評価する時使ってるやつなんで、御社の場合はその金属キャスクの実機形状に応じたものを、
0:08:17	に
0:08:20	ついて、その場合ppmで、この資料をまとめていただきたいと思います。
0:08:27	資料にはですね、一応その入力条件とか評価モデルとかってどういうものですかっていうのが一応今日表でついていて、判断のためのこういうものっていうのは今、
0:08:40	御社の申請書の中にも入ってると思いますので、
0:08:44	この評価条件の下にそのV&Vつけてもらえば、まずいいのかな。
0:08:51	思います。
0:08:58	はい。はい。承りましたけども、VRVって何の略称って四角にあります検証andとかをさせて、
0:09:09	これでわかりました。これIの長のいろんなCodeについて出てるので、多分規制庁の実用の石膏2の面談資料とかまとめ資料に当たっていただければ、MCPファイブの他にもですねNASTRANとかわか
0:09:29	水で1/って同じ形式でやってるので、化けしなくても同じ形になりますんで、そういう参考にただけしていただければいいかなと思います。あとですね今までの実用炉のほうに、CHASTEキャスクそのものの中を、
0:09:47	資料というのも一応AREVA聞いているので、ちょっと担当者のレポートがあり次第またそちらも共有しようと考えています。
0:10:05	ヨコエですかね。審査ありがとうございます。今のを拝見してる資料も多くいただくという。それと別に何か検討の材料になるものが別途いただけるということを福祉課はですね今これ建屋のものなので、建屋の一番

0:10:25	でCHASTEのやつを取り入れたらまたこれもヨコエさんに送りますので、
0:10:31	ありがとうございますお待ちしております。ものすごい要領いいんでこれが面談資料で公開されるのでそのURLを置くっていう形にしたいと考えてますんで。
0:10:46	はい。ではそれによってアルゴリズムわかりましたねってございます。
0:11:17	今としまして今のこの一環の多くは日たガイドラインをつくれるんじゃないかなと思いますので、そうした場合、提供等を我々からお願いしたような話っていうのはできるかなっていうぐらいです。
0:11:34	オンラインにいただけるのか待たし起こってるのが起こったのか、何かまた、
0:11:46	プラスにヨコエてございます。ちょっとMCNPの御説明についてはですねこれから調整する資料を拝見しているのが引っかかるだけが新たに明示するという事にさせていただければと思います。
0:12:03	わかりました。承知しました。またじゃちょっと感触を教えてください。
0:12:35	特に今後コメントがなければ、
0:12:39	解析コードは以上。
0:12:48	水がヨコエている。これで大丈夫でございます。2点目ですが、これは特にPartかな。
0:12:59	Cで24日の審査会合ですが、
0:13:03	基本的に我々、今年の9月から、ちょっとまた、
0:13:08	面談でデータを
0:13:10	Noda等も入って、
0:13:13	進めて、
0:13:15	何度か面談させていただいていた資料の確認とかを、今、その中で、ちょっと審査をやってですね。
0:13:28	やっぱりデータを取得しているとか、
0:13:31	説明が不十分だっていうところを今ちょっと内部で検討してまして、こういった点があれば、ちょっともうちょっと審査するんだけどっていうことですね。24日の審査会合で
0:13:47	で、そのデータなり、情報なりいただければ、また改めて
0:13:52	出していきたいと。
0:13:54	で、そういった安全性っていうか、そういった流れのですね、赤色に4日間いっぱいと。
0:14:01	で、ご協力をよろしくお願い。
0:14:04	ということです。
0:14:07	何かコメントとかございます。

0:14:14	個別にこのTFえっと、ちょっと教えていただきたいんですけど、そのデータの補足的にアルミニウム合金に変わったんですけど、現在こういう不足というところが三つここっていうふうに理解でいいんでしょうか。
0:14:31	そうですね、基本的には等の水撃
0:14:36	ただちょっと具体的に何かっていうのはちょっとこの面談では、
0:14:40	いわゆるちゃんとコンピューター介護できて、上から提示されて、具体的な内容はちょっと控えさせていただきますが、診察にあたって、ちょっと
0:14:49	補足っていうか、あわせて不十分だなっていう点を今、
0:14:53	基盤グループの妥当性といいますか、一定以上 4 日に
0:14:58	連絡したいと思っており、
0:15:03	個別の承知いたしました。よろしくお願いいたします。
0:15:36	すいません 1 点補足で、今申し上げたように、
0:15:42	今のようにそのとか説明を十分なんていうこちらカー審査会合で伝えるっていう趣旨ですので、24 日の改めて何か。
0:15:53	ゆっくりやって神戸製鋼から何か資料を作って説明いただくっていうことは想定してませんで、特に資料とかを作っていただく必要はございまして、今申し上げたような趣旨で開催したいと思ってます。
0:16:14	直ちにくれヨコエつ常駐しましたらよろしくお願いいたします。
0:16:20	ほかに何かございますでしょうか。
0:16:31	DNPからは何もございません。
0:16:46	じゃ、特にコメント何もなければ、これで今日の面談を終了したいと思います。どうもありがとうございました。よろしくお願いいたします。
0:16:56	どうもありがとうございます。引き続きよろしくお願いいたします。
0:17:00	失礼いたします。